

私たちのまちづくり

第13号 平成29年3月

発行責任者 下川 照雄
広報活動部会 編集

夢を実現したまちづくりに皆様の協力を



坂井輪小・小新中学校区
まちづくり協議会会長 下川 照雄

今年も桜の季節がやってきました。出会い、別れの時をへて出発する時でもあります。

さて、まちづくり協議会も新年を迎えるに当り、私達の活動を三つの視点から考えて行きます。

一つ目は住民起点です。この地域にお住まいの皆様にとって、何をやる事が最善なのかを常に考える事です。

二つ目は創造です。何かをする時の考え方に、固定観念を持たずに新しい発想をする事です。

三つ目は連携協働です。多くの方々のお力をお借りし、対等な立場で議論し共に汗を流す事です。

この考え方を基本に、今年は多くのボランティアの方々への参加を願ひし、まちづくりに新風を吹き込みたいと考えております。

今現在、二名の方の申し込みを受けて、活動を開始しております。心理学者のマズロー氏は、人間の欲求は五段階のピラミッドのように構成

されています。第一段階は生理的欲求が満たされると、第二段階は、安全の欲求、第三段階は社会的欲求（帰属欲求）。集団に属したいとの欲求

から第四段階の尊敬の欲求へ、皆に認められたい、尊敬されたいから第五段階の自己実現欲求、つまり自分の能力を引出し、創造的な活動がしたい、この欲求をまちづくりの活動で満たしてみませんか。

余談ですが、私は初めて知ったのですがマズロー氏は晩年、五段階の上にもう一つ自己超越という欲求を

発表しています。ところで、まちづくりセンターでは、定例行事としてお茶の間「らっくり」や「短歌入門教室」。五月からは「地域の茶の間」を開催し、囲碁入門講座も検討しております。

また、二月からは「ミニ図書館」を開催しました。ただ貸出しはせずセンターで、お読みいただく事になります。皆様の力をお借りして大きな変革の年にしたいと考えておりま

す。夢を実現し開かれたまちづくりに利用しやすいセンターへと進めてまいります。

ミニミニ図書館オープンす 協議会センター内に

坂井輪図書館の御協力により、当まちづくりセンターに「ミニ図書館」を併設することが出来ました。

図書館司書が、センターの二段の戸棚いっぱいには、今はやりの本、大人の絵本、趣味の本、料理の本などを取り揃えて並んでいます。

大きなテーブルを囲んで、お友達やお子さんと一緒に自由にくつろいでいただきたく思います。

貸し出しはいたしませんので、会場に来ていただくだけです。

毎週の月、水、金の午後一時三十分から三時三十分までの時間帯です。ので、係の人がいますから気軽に足を運んでください。



地域のふれ愛活動

まちづくり協議会 自治会長会議開催す

一月二十八日(土)に坂井輪コミュニティセンターで新年会を兼ねた自治会長会議が行われました。

来賓挨拶の後、個人情報保護法の改正についての説明があり、自治会・同窓会等の会員名簿を作るときの注意事項について。その後、研修会があり、新潟医療福祉大学、社会福祉学部准教授、青木繁先生の「地域包括ケアにおける住民組織の役割と期待」くだれもが地域で安心して暮らすために



く時間をかけてお話をうかがった。大変勉強になると共に今後に向けての課題が見えてきた思いでありました。その後、「一富」にて懇親会がもたれました。

地域と学校パートナーシップ 事業推進会議

去る二月十三日(月)に、小新中学校コミュニティルームで、推進委員十九名に本間寿美校長先生、本間謙一教頭が出席されました。

まず、内山久美子コーディネーターより、平成二十八年度の地域と学校パートナーシップ事業の実施報告がありました。

学校長からは、特に地域と学校の交流の門口を広げることに、今後どのようにしていくかの実践についてのあり方等のお話がありました。また、十月二十五日(木)に行われる合唱コンクールについてもお話がありました。



短歌入門教室 今を生きている自分を詠もう

四月からスタートした短歌教室は会員が五名になり、毎月第二日曜日に行っています。

各自が作品を持ちよって、相互に

批評し、最後に摩尼がまとめている。大変楽しい教室になっている。多くの地域の皆様の参加を歓迎いたしますのでセンターにお出かけください。

会員作品

板垣 とし子

冬ざれの公園に建つラガーマン像気魄みなぎる肩に雪吹く
まのあたりに原爆ドームを見つめつつ霊の叫びを聞く思いせり

小海 きよみ

西川のさくら堤の走り根は舗道持ち上げ若芽の萌ゆる
菜園の季節はづれの菜の花を壺に挿しおく師走の厨

下川 照雄

年賀状抽せん日には改めて読み直しては友を思いつ
亡き妻の衣類に触れて寂しさの胸に迫り来われひとりなり

高橋 砂代子

冬の日の波紋ゆらめくプールの底浮力にまかせ手足を伸ばす
金星と月を友とし歩きあつ風の冷めたき師走の街を

渡辺 丈位

約束と留守居の吾に男孫言う「オバケが出たら逃げて来てね」と
寂びれゆく古町通りを若き日の思い出辿りて探し歩けり

摩尼 久晴

手に重き古き漢和辞典常に使ふこの親しみはわれだけのもの
大鵬、北の湖、千代の富士強い順に逝くと北の富士親方

坂井輪小学校区自主防災訓練650名参加

坂井輪小学校区自主防災会の「防災訓練」が、約六五十名の参加者によって小学校の体育館で十月二日（日）に実施されました。訓練は、二十八自治会を三ブロックに編成し、心肺蘇生、AED操作、担架作成搬送、応急手当（三角巾）の配置に分けて、体験してもらった。今回は、少なくとも二つを多くの参加者が指導を受けました。



また今年度は、新潟NPO協会の尾崎美幸さん他の方々から、講義並びに防災体操の指導を受けた。特に講義では人形の「じーじよ君」と「きょうじよさん」を使用して、地震時の対応を楽しく説明を受け学ぶことが出来た。今までになく新鮮な訓練になりました。

平成28年度 中間報告書

(自 平成28年4月1日 至 平成28年10月末日)
坂井輪小学校区自主防災会

収入の部

科目	予算額	28.10月末	増減
前期繰越	174,861	174,861	0
会費	145,440	145,440	0
助成金	910,000	945,000	35,000
補助金			0
雑収入	60	2	-58
合計	1,230,361	1,265,303	34,942

支出の部

科目	予算額	決算額 (10月末日)	増減
会議費	120,000	64,908	-55,092
事務費	15,000	8,021	-6,979
通信費	14,000	2,911	-11,089
事業費	240,000	231,605	-8,395
(訓練実施費)	200,000	170,350	-29,650
(広報事業費)	20,000	48,600	28,600
(研修費)	20,000	12,655	-7,345
機材購入費	730,000	737,856	7,856
旅費交通費	13,000	0	-13,000
人件費	50,000	0	-50,000
雑費	10,000	2,926	-7,074
予備費	38,361	10,000	-28,361
次期繰越		207,076	207,076
合計	1,230,361	1,265,303	34,942



東日本大震災から今年で六年目になりました。また熊本地震も最近で、避難マップと一緒にしておいた方がいいと思います。大変参考になると思います。

また、その際に「わが家の防災チェック」も配布してありますので、避難マップと一緒にしておいた方がいいと思います。大変参考になると思います。

昨年の八月頃かと思いますが、全世帯に配布いたしてありますので、家庭のどこかの場所に張って大切に保管していただきたいと思います。

西区避難マップ配布す

坂井輪小学校区自主防災会

した。「備えあれば患えなし」です。

避難マップ②



地域ふれあい餅つき大会

一月二十九日に坂井輪小学校体育館にて、百名以上の参加者の皆様が集まり行われました。

当日は、晴天に恵まれた。子供達は大きな杵を持って楽しく餅つきをしたりしていました。

また「歳末たすけあい助成事業」として、募金をつのり五、五六六円が集まり当日、「新潟県共同募金



会」へ寄付を校長室で、ボランティア委員会の児童が、分団長の下川照雄氏にお渡しをしました。



坂井輪小・小新中学校区 まちづくり協議会 「地域の茶の間」オープン

協議会の福祉部が主体となり、五月九日をめどに、坂井輪小・小新中学校区まちづくりセンターに開催する予定になっています。

毎月の第二火曜日午後一時より四時まで、高齢者を対象に自由に利用していただくことが目的です。

地域の高齢者の居場所を考えているのです。多くの方々が、お茶を飲んだり、おしゃべりをしたり、好きなように利用していただきたいのです。また何か要望があれば、うかがって対応することを考えています。

参加してね

平成29年度行事・活動予定 (4月~30年3月)

月	日	行事名	会場
4	1	西川桜並木にぼんぼり設置	西川左岸
	23	てくてくウォーキング	西川遊歩道
5	20	平成29年度定期総会終了後、区政懇談会開催	坂井輪コミュニティセンター
6	上旬	自転車安全教室(3年生児童対象)	坂井輪小グラウンド
8	6	西区一斉クリーンデー	小・中学校通学路
9	下旬	広報誌14号「私たちのまちづくり」発行	全世帯配布
10	1	地域合同防災訓練	坂井輪小学校
11	上旬	健全育成講演会	小新中学校コミュニティルーム
30年1	下旬	地域ふれあい餅つき大会	坂井輪小学校
3	下旬	広報誌15号「私たちのまちづくり」発行	全世帯配布

○「お茶の間「らっくり」」開催
毎月第三火曜日 午前十時~十一時三十分

○「短歌教室」
毎月第二日曜日 午前十時

参加費 五〇〇円 無料

編集後記

広報紙を編集してから、十一年目になりました。年二回の発行になってからは、記事をもとめるにも、写真を集めるにも、私が直接参加していない行事が多く大変でした。もっと行動力のあるお方がいればと、つくづく思ったものです。

老体は、もう引退すべきだと思うのです。そして、紙面を刷新する必
要があります。新しい感覚での編集を期待したく思うのです。
地域の五千世帯の皆様、この広報紙を読んでいただき、少しでも立ちこの地域に住んでいてよかったと思う幸せ感を抱いていただけるのに役立つように心がけ編集に努力してきました。皆様、地域に関心を持っていただき、住みよい町内にすべく行事に参加しましょう。(摩尼)